

# 緑風

帯広市立緑園中学校 学校だより No.9

令和2年 9月15日発行 発行者 校長 海鋒 達也  
今年度重点 『Build Confidence!』

《学校教育目標》

- 学ぶ人
- 思いやる人
- 鍛える人

## 3年生修学旅行 最高の思い出づくり！ 『学び楽しみ，はじけてきました』



五稜郭タワー土方歳三と



出発はイカした見送りでした

オープンしたばかりのウポポイで



世界三大夜景 函館山

食事中です



赤レンガをバックに



登別マリンパークニクス

修学旅行スローガン「最高の思い出づくり！学び，楽しみ，はじけよう」のもと，函館・登別方面への3学年修学旅行が，今月1日から2泊3日の行程で実施されました。当初の実施予定は4月，また目的地も東京方面を予定しておりましたがコロナ禍の中，道内へと変更されました。お陰様で事故や怪我，また発熱等の発症なく予定通りに日程を進めることができました。

今年度後半を迎えるにあたって，月並みな言い方になりますが，3年生には今回の修学旅行を通じて，さらに学級そして学年のつながりが強くなっていくことを期待しています。

およそ2カ月にわたって各部活動で行われた夏季中体連に代わる代替大会が、8月末のバスケットをもって全競技で終了しました。部活動を引退した3年生を代表して、男子テニス部長の3年1組村上千んに、今の思いを作文に書いてもらいました。

## 部活のすごさ

男子テニス部部长 村上 凧月 (むらかみなつき)

私は8月に行われた夏季代替大会にて、ソフトテニス部を引退しました。私は部活動を通して沢山のことを学びました。テニス部は、とても楽しかったという思い出ばかりです。

先輩や先生との距離が近く、気軽に接してもらったことが自分の考えをガラッと変えました。先輩は全然恐くなく、兄弟のように接していました。そんな先輩方を頼り切っていたので、正直、自分達が一番上の先輩というのは抵抗がありましたが、ある先輩に

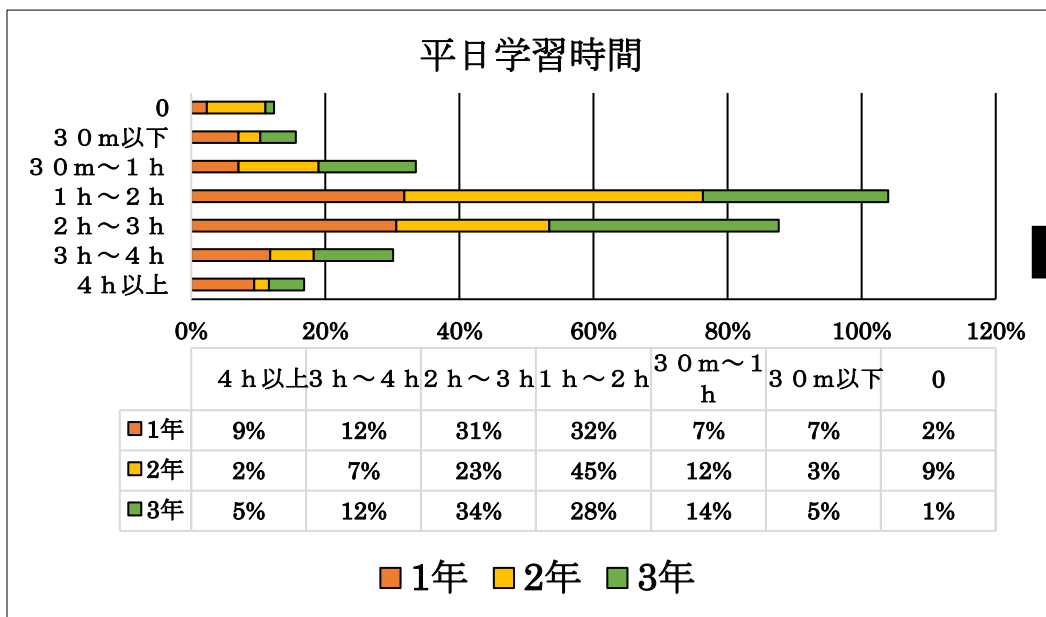
「お前なら大丈夫だろ」って言われてそれまで悩んでいたことがバカバカしく感じるくらい、さっと解決してくれました。自分も、こんなカッコいい先輩になりたいと思いました。

また、後輩ともいい思いができ、インドア大会では全道に行ったりと先輩になっても色々な人に助けってもらってばかりいました。このことは、引退して気が付きました。

この3年間は、思いもしないほどテニス部に入ったことで素晴らしいものになりました。他校に友達ができただけのも、部活に毎日行きたいと思えるのも、今でも先輩と交流があるのも、全て緑園中のテニス部の気持ちの良さがあるからだ、改めて思いました。こんなテニス部独特のものは、山崎先生や山口先生あってのもので、最高でした。これからは、元キャプテンとしてテニス部を見守っていきたくです。今まで、本当にありがとうございました。

本当によく頑張りましたね。どの部活動も、その姿勢を1、2年生が引き継いでいくことが新たな「緑風」になります。また、引退した3年生には、これまで培ってきた部活動での集中力を、受験勉強へと活かして欲しいと思います。

### ◎1 学期末実施 生活学習実態調査の結果から 一部抜粋



平日 緑園中生  
学習時間 1 時間以上  
今回 80%  
前回 2月 61%

1 学年 84%  
2 学年 48%⇒77%  
3 学年 67%⇒79%

緑園中生 授業で分からない時、誰に聞きますか  
「複数回答」

先生に 82%  
友達に 79%  
家の人 43%  
塾の先生 27%  
自分で 56%  
そのまま 4%

この調査は例年、年度3回にわたって本校生徒の生活面と学習面の実態・習慣の客観的なデータをとることを目的に、全校生にマークシート方式で実施しているものです。その結果を受けて、本校研修部の推進計画をはじめ、教育活動全般にわたって参考にしています。

近日中にHPにアップしますので、ご覧ください。